

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

考査項目	細 別	判定	評定方法	a	b	c	d	e
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
1.施工体制	I.施工体制一般	評価	評定方法 I	<p>「評価対象項目」 【対象/該当】</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲が施工体制台帳、施工体系図等で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質証明の資料が確認でき、品質証明の時期・確認項目が、工事全般にわたり、よく把握されている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 建退共制度の主旨を作業員等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 請負代金内訳書が契約後7日以内に提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備され、施工体系図も現場に掲げられ、現場と一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事規模・工程に応じた人員、機械配置の施工となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 200px; margin-top: 5px;">理由:</div>			<p>【該当】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示を行った。</p>	<p>【該当】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">対象数</td> <td></td> <td rowspan="3"> 該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%～80%未満………b 該当項目が60%未満……………c </td> </tr> <tr> <td>該当数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価値</td> <td></td> </tr> </table> <p>なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p>			対象数		該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%～80%未満………b 該当項目が60%未満……………c		
対象数		該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%～80%未満………b 該当項目が60%未満……………c						
該当数								
評価値								
	II.配置技術者(現場代理人等)	評価	評定方法 I	<p>「評価対象項目」 【対象/該当】</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができています。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督員との連絡調整を面で行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 書類整理、資料整理が適切に処理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工等に伴う創意工夫または提案をもって工事を進めている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分に現場との相違があった場合は適切に対応している。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の困難克服に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等共によく指導している。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 主任技術者又は、監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 専門技術者を選任、配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 200px; margin-top: 5px;">理由:</div>			<p>【該当】</p> <p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示を行った。</p>	<p>【該当】</p> <p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">対象数</td> <td></td> <td rowspan="3"> 該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%～80%未満………b 該当項目が60%未満……………c </td> </tr> <tr> <td>該当数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価値</td> <td></td> </tr> </table> <p>なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p>	対象数				該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%～80%未満………b 該当項目が60%未満……………c	該当数		
対象数		該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%～80%未満………b 該当項目が60%未満……………c						
該当数								
評価値								

考査項目	細 別	判定	評定方法	a	b	c	d	e					
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である					
2.施工状況	I.施工管理	評価	評定方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 契約書18条第1項第1号から5号に係わる設計図書の照査を行い施工がなされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制等が一致している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 制限区域内の工事が関連要領に従いた的確に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事機器材の使用及び調達計画が十分なされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策が見られる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 日常の品質管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 使用機器材等の品質保証書等または工事記録写真等が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 段階確認及びその報告が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 建設廃棄物、リサイクルへの取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)			【該当】 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示を行った。	【該当】 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。					
				<table border="1"> <tr><td>対象数</td><td></td></tr> <tr><td>該当数</td><td></td></tr> <tr><td>評価値</td><td></td></tr> </table>	対象数				該当数		評価値		該当項目が80%以上.....a 該当項目が60%～80%未満.....b 該当項目が60%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。
対象数													
該当数													
評価値													
	II.工程管理	判定	評定方法	a	b	c	d	e					
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である					
		評価	評定方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 時間制限等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場条件の変更への対応が積極的で処理が早く、また関係機関との調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され、関連工事との調整もよく充実している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 当初予定した休日での作業が少なく、余裕をもって工期前に完成した。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)			【該当】 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示を行った。	【該当】 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。					
				<table border="1"> <tr><td>対象数</td><td></td></tr> <tr><td>該当数</td><td></td></tr> <tr><td>評価値</td><td></td></tr> </table>	対象数				該当数		評価値		該当項目が80%以上.....a 該当項目が60%～80%未満.....b 該当項目が60%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。
対象数													
該当数													
評価値													

考査項目	細 別	判定	評定方法	a	b	c	d	e	
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
2.施工状況	Ⅲ.安全対策	判定	評定方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回／月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 事業所(店社)パトロールを1回／月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を適時、的確に実施し記録が整備され、かつ創意工夫をしている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 安全巡視、作業前安全確認等を実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 過積載防止に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 使用機械、工具等の点検整備等がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用い実施されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事現場における保安設備等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">理由:</div>			【該当】 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、法令遵守の措置内容に該当する場合。 上記該当あれば・・・c 【該当】 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d 【該当】 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当あれば・・・e		
	Ⅳ.対外関係	判定	評定方法 I	a	b	c	d	e	
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		判定	評定方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整し、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、必要な届け出、手続きが遅滞なく行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、入居官署等との適切な折衝及び調整を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 苦情に対して的確に対応し、誠意をもってその解決にあたっている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 積極的な関係者対策を実施し、第三者からの苦情がない。または苦情によるトラブルが少ない。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">理由:</div>			【該当】 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d 【該当】 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当あれば・・・e		

(主任監督員)

考査項目	細 別	判 定	評定方法	a	b	c	d	e
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
3.出来形及び出来ばえ	I.出来形	評 定	評定方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <div><div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来高管理表が適切にまとめられており、確認できる。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div></div><div>理由:</div></div>			【該当】 <input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d	【該当】 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。 上記該当あれば・・・e
				<table><tr><td>対象数</td><td></td></tr><tr><td>該当数</td><td></td></tr><tr><td>評価値</td><td></td></tr></table> <div>該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%～80%未満………b 該当項目が60%未満……………c</div> <div>なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</div>	対象数		該当数	
対象数								
該当数								
評価値								

(主任監督員)

考査項目	工 種	判 定	評定方法	a	b	c	d	e						
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である						
3.出来形及び出来ばえ II.品質	建築工事 (新築)	評 定	評定方法 I	「評価対象項目」 (躯体・仕上工事) 【対象/該当】 <div><div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div></div><div><div>理由:</div><div>理由:</div><div>理由:</div><div>理由:</div></div></div>			【該当】 <div><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d</div>			【該当】 <div><input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。 上記該当あれば・・・e</div>				
				<table><tr><td>対象数</td><td></td></tr><tr><td>該当数</td><td></td></tr><tr><td>評価値</td><td></td></tr></table>	対象数		該当数		評価値		該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%～80%未満………b 該当項目が60%未満……………c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。			
対象数														
該当数														
評価値														

考査項目	工 種	判 定	評定方法	a	b	c	d	e		
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である		
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	建築工事 (改修)	評 定	評定方法 Ⅰ	「評価対象項目」 【対象/該当】 <div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</div><div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div><div>理由:</div></div><div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div><div>理由:</div></div><div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div><div>理由:</div></div><div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div><div>理由:</div></div></div>			【該当】 <div><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d</div>		【該当】 <div><input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。 上記該当あれば・・・e</div>	
<div><div>対象数</div><div></div></div>					該当項目が80%以上……………a					
<div><div>該当数</div><div></div></div>					該当項目が60%～80%未満…………b					
<div><div>評価値</div><div></div></div>					該当項目が60%未満……………c					
					なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					

考査項目	工 種	判 定	評定方法	a	b	c	d	e					
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である					
3.出来形及び出来ばえ II.品質	電気設備工事 ・ 通信設備工事	評 定	評定方法 I	「評価対象項目」 (機材) 【対象/該当】 <div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div></div> <div><div>理由:</div><div>理由:</div></div> (施工) 【対象/該当】 <div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工の品質及び形状が適切で良好な施工である。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div></div> <div><div>理由:</div><div>理由:</div><div>理由:</div><div>理由:</div></div>						【該当】 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d	【該当】 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。 上記該当あれば・・・e		
				<table><tr><td>対象数</td><td></td></tr><tr><td>該当数</td><td></td></tr><tr><td>評価値</td><td></td></tr></table>	対象数		該当数		評価値		該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%～80%未満………b 該当項目が60%未満……………c		
対象数													
該当数													
評価値													
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。									

考査項目	工 種	判 定	評定方法	a	b	c	d	e				
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である				
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	機械設備工事 ・ 給油設備工事	評 定	評定方法 Ⅰ	「評価対象項目」 (機材) 【対象/該当】 <div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他理由:<div></div></div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他理由:<div></div></div></div> (施工) 【対象/該当】 <div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工の品質及び形状が適切で良好な施工である。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他理由:<div></div></div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他理由:<div></div></div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他理由:<div></div></div><div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他理由:<div></div></div></div>						【該当】 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d	【該当】 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。 上記該当あれば・・・e	
								対象数		該当項目が80%以上……………a		
								該当数		該当項目が60%～80%未満………b		
								評価値		該当項目が60%未満……………c		
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。								

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。

(主任監督員)

審査項目	細 別	1. 創意工夫キーワード一覧表(創意工夫が多く見られるリスト)	施工性	品質	安全性	作業環境	その他(項目記載)	
5.創意工夫	I.創意工夫	■ 準備・後片づけ関係 □ 1.測量・位置出しにおける工夫 □ 2.現地調査方法の工夫 □ 3.その他 (理由:)	<div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div></div>
	キーワード評価	■ 施工関係 □ 4.施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 □ 5.工場加工製品等を活用し副産物及び廃棄物の減少に工夫及びリサイクルに対する積極的な取組 □ 6.土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 □ 7.部材・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 □ 8.電気工事等の配線、配管等での工夫 □ 9.給排水・衛生設備工事等の配管・ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫 □ 10.照明・視界確保等の工夫 □ 11.仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工の工夫 □ 12.運搬車両・施工機械等の工夫 □ 13.支保工、型枠工、足場工及び仮棧橋、覆工版、山留め等の仮設工関係の工夫 □ 14.施工管理及び品質向上等の工夫 □ 15.プレハブ工法等を採用し、工期短縮等の工夫 □ 16.改修工事における仮設施工の工夫 □ 17.その他 (理由:)	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	
	評価	■ 品質関係 □ 18.集計ソフト等の活用と工夫 □ 19.躯体工事の品質管理の工夫 □ 20.材料の検査試験に関する工夫 □ 21.施工の検査試験に関する工夫 □ 22.品質記録方法の工夫 □ 23.その他 (理由:)	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	
		■ 安全衛生関係 □ 24.安全仮設備等の工夫(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) □ 25.安全教育、技術向上講習会等、教育・ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 □ 26.現場事務所、労働者休憩所等の居住空間及び設備等の工夫 □ 27.酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 □ 28.供用中の道路等の事故防止及び一般交通確保等のための工夫 □ 29.苦渋作業等の作業環境低減等の工夫 □ 30.ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 □ 31.その他 (理由:)	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>
	判定	■ 施工管理関係 □ 32.出来形管理等に関する工夫 □ 33.施工計画書及び写真記録等に関する工夫 □ 34.出来形、品質との計測関係等の工夫及び集計、管理図等の工夫 □ 35.CAD、施工管理ソフト、土量管理システム等の活用 □ 36.その他 (理由:)	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>	
		■ その他 □ 37.その他 (理由:) □ 38.その他 (理由:) □ 39.その他 (理由:)	<div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div><div></div></div>
		該当数: 評点: 点 ・特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 ・該当キーワードの数と重みを勘案して評点する。 ・1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。 ・加点は＋7点～0点の範囲とする。	【創意工夫の詳細評価】					

※1.創意工夫においては「5.高度な技術力」の審査項目において評価するほどではないが、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。

※2「2.施工状況」「3.出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とするが、企業努力を引き立たせるため本考査項目でも再評価する。

※3.創意工夫は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫であるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では軽微なものを評価する。

※4.【創意工夫の詳細評価】には、当該工事で評価できる創意工夫の詳細について、「創意工夫キーワード一覧表」でチェックした項目毎に記入すること。

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

考査項目	細 別	判定	評定方法	a	b	c	d	e	
			評定方法 Ⅱ	【該当】 □ 工程管理が 優れている	【該当】 □ 工程管理が 良好である	【該当】 □ 工程管理が 適切である。	【該当】 □ 工程管理がやや 不適切である	【該当】 □ 工程管理が 不適切である	
2.施工状況	Ⅱ.工程管理	評価		「評価対象項目」 【該当】 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などと工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 第三者とのトラブルが少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 代休等を確保するなど、適切な人員管理と工程管理が空港関係者・地域住民に好印象を与えている。 <input type="checkbox"/> 配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他 理由: _____					
	Ⅲ.安全対策			「評価対象項目」 【該当】 <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に、積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全職場実現への取り組みが空港関係者又は地域全体から評価されている。 <input type="checkbox"/> その他 理由: _____					

※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。

※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

考査項目	細 別	評価	対応事項	[事例] 具体的な施工条件等への対応事例
4.工事特性	施工条件等への対応	評価	I. 構造物の特殊性への対応 <input type="checkbox"/> 1.対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事 <input type="checkbox"/> 2.対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事 <input type="checkbox"/> 3.その他 (理由:) ※上記対応事項に1つでも該当があれば4点の加算とする。	(1. について) 切土の土工量:20万㎡以上、盛土の土工量:15万㎡以上、護岸・築堤の高さ:10m以上、トンネル(シールド)の直径:8m以上、ダム用水門の設計水深:25m以上、樋門または樋管の内空断面積:15㎡以上、揚排水機場の吐出管径:2,000mm以上、堰又は水門の最大径間長:25m以上、堰又は水門の径間数:3径間以上、堰又は水門の扉体面積:50㎡/門以上、トンネル(開削工法)の開削深さ20m以上、 (2. について)・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事 ・鉄道に隣接した橋梁の耐震補強工事又は河道内の水流部における橋梁の撤去工事 ・供用中の道路トンネルの拡幅工事 (3. について)・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事 ・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事 ・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事
			II. 都市部等の作業環境、社会条件等への対応 <input type="checkbox"/> 4.地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 5.周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事 <input type="checkbox"/> 6.周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 7.現道上での交通規制に大きく影響する工事 <input type="checkbox"/> 8.緊急時の対応が特に必要な工事 <input type="checkbox"/> 9.施工箇所が広範囲にわたる工事 <input type="checkbox"/> 10.その他 (理由:) ※上記対応事項に1つでも該当があれば6点の加算とする。	(4. について)・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事 ・市街地等の家屋密集地での、鉄道又はアンダーパスする工事 ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事 (5. について) ・ガス管、水道管、電話帳等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事 ・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事 ・その他各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事 (6. について)・市街地での夜間工事 ・DID地区での工事 (7. について)・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事 ・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事 ・工事期間中の大半にわたって、交通解放を行うために規制標識の設置撤去を日々行った工事 (8. について) ・緊急時の作業があり、その作業全てに対応した工事 (9. について) ・作業現場が広範囲に分布している工事 (10. について) ・施工ヤードの広さや高さに制限があり、機械の使用など施工に制限を受けた工事 ・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事
			III. 厳しい自然・地盤条件への対応 <input type="checkbox"/> 11.特殊な地盤条件への対応が必要な工事 <input type="checkbox"/> 12.雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きい工事 <input type="checkbox"/> 13.急激な地形及び土石流危険渓流内での工事 <input type="checkbox"/> 14.雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きい工事 <input type="checkbox"/> 15.その他 (理由:) ※上記対応事項に1つでも該当があれば4点の加算とする。	(11. について) ・河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウエルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事 ・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事 ・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要性が生じた工事 (12. について) ・護岸又は河川区域の為、設計書で設計する以上に波浪等の不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事 ・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事 (13. について) ・急峻な地形の為、作業構台や作業床の設置が制限される工事、もしくは、命綱を使用する必要があった工事 (法面工は除く) ・斜面上又は急峻な地形直下での工事の為、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事 ・土石流危険渓流に指定された区域内における工事 (14. について) ・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮の為、工法や施工方法に制約を受けた工事 (15. について) ・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事 ・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事
			IV. 長期工事における安全確保への対応 <input type="checkbox"/> 16.12ヶ月を超える工期で、事故が無く完成した工事 (全面一時休止期間は除く) ※但し、文書注意に至らない事故は除く。 <input type="checkbox"/> 17.その他 (理由:) ※上記対応事項に1つでも該当があれば6点の加算とする。	
		評価	評点: _____ 点	

※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。

※2. 評価にあたっては、主任現場監督員等の意見も参考に評価する。

【記入方法】 該当する項目の□にレマークを記入する。

考査項目	細 別	判定	評定方法	a	b	c
			評定方法 Ⅱ	【該当】 <input type="checkbox"/> 空港又は地域への貢献等が 非常に優れている	【該当】 <input type="checkbox"/> 空港又は地域への貢献等が やや優れている	【該当】 <input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合
6.社会性等	I.空港又は地域 への貢献等	評価		「評価対象項目」 【該当】 <input type="checkbox"/> 空港排水又は地域河川における水質の保全を具体的に実施した。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 空港又は地域に密着したボランティア活動等へ積極的に実施した。 <input type="checkbox"/> 災害時に空港又は地域への復旧・救援活動に積極的に協力した。 <input type="checkbox"/> その他 理由: _____ ※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c評価を行う。		

※ 空港又は地域への貢献等とは、工事の施工にともなって、空港利用者を含む関係者、周辺環境に対する配慮等の貢献について、加点評価する。

【記入方法】該当する項目の□にレマークを記入する。

考査項目	評価方法	法令遵守等の該当項目一覧表																											
8.法令遵守等	判定	<table border="1"> <thead> <tr> <th>【該当】</th> <th>措置内容</th> <th>点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>1.取引停止3ヶ月以上</td> <td>－20点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>2.取引停止2ヶ月以上3ヶ月未満</td> <td>－15点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>3.取引停止1ヶ月以上2ヶ月未満</td> <td>－13点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>4.取引停止2週間以上1ヶ月未満</td> <td>－10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>5.文書注意または下記該当事項①に該当</td> <td>－ 8点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>6.口頭注意または下記該当事項②に該当</td> <td>－ 5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>7.工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)</td> <td>－ 3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>8.その他()</td> <td>－ 0点</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right;"> 【該当】 <input type="checkbox"/> 該当項目なし </div> <p>① 本考査項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が上表の措置があった場合に適用する。 ② 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。 ③ 総合評価落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8. その他の項目で減ずる措置を行う。</p>	【該当】	措置内容	点数	<input type="checkbox"/>	1.取引停止3ヶ月以上	－20点	<input type="checkbox"/>	2.取引停止2ヶ月以上3ヶ月未満	－15点	<input type="checkbox"/>	3.取引停止1ヶ月以上2ヶ月未満	－13点	<input type="checkbox"/>	4.取引停止2週間以上1ヶ月未満	－10点	<input type="checkbox"/>	5.文書注意または下記該当事項①に該当	－ 8点	<input type="checkbox"/>	6.口頭注意または下記該当事項②に該当	－ 5点	<input type="checkbox"/>	7.工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	－ 3点	<input type="checkbox"/>	8.その他()	－ 0点
【該当】	措置内容	点数																											
<input type="checkbox"/>	1.取引停止3ヶ月以上	－20点																											
<input type="checkbox"/>	2.取引停止2ヶ月以上3ヶ月未満	－15点																											
<input type="checkbox"/>	3.取引停止1ヶ月以上2ヶ月未満	－13点																											
<input type="checkbox"/>	4.取引停止2週間以上1ヶ月未満	－10点																											
<input type="checkbox"/>	5.文書注意または下記該当事項①に該当	－ 8点																											
<input type="checkbox"/>	6.口頭注意または下記該当事項②に該当	－ 5点																											
<input type="checkbox"/>	7.工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	－ 3点																											
<input type="checkbox"/>	8.その他()	－ 0点																											
	評価	<p>【上記で評価するための適応事例】</p> <p>【該当事項①】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1.夜間工事において、現場の終了時間が遅れ、滑走路または誘導路のオープン時間が遅れた。 <input type="checkbox"/> 2.工事において、滑走路または誘導路施設を破損し、一時運用を停止させた。 <input type="checkbox"/> 3.保安警備システムを損傷し、保安警備システムを一時ストップさせた。 <input type="checkbox"/> 4.保安警備、運用管理、情報管理等の工事において、システムダウンを起こし、システムの運用が一時停止した。 <input type="checkbox"/> 5.工事材料及び部品等の飛散により、滑走路または誘導路の運用が一時停止した。 <p>【該当事項②】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1.工事において、埋設物(光ケーブル等)を破損させた。 <input type="checkbox"/> 2.工事範囲外の施設を破損させた。 <input type="checkbox"/> 3.滑走路や誘導路工事終了後、落下物を残したまま退場した。 <input type="checkbox"/> 4.工事車両が航空機の走行進路を妨害した。 <input type="checkbox"/> 5.貸与品(鍵・IDカード等、保安上の重要物)を紛失した。 <input type="checkbox"/> 6.建物内の内装工事で運用中の機器や造作を破損させた。 																											

審査項目	細 別	判 定	評価方法	a	b	c	d	e			
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である			
2.施工状況	I.施工管理	評 価	評価方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <div><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 契約書18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、施工がなされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事機器材の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 見本または工事記録写真等の整理に工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 段階確認等が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事記録の整理が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 建設廃棄物、リサイクルへの取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 建退共の証紙が適切に配布され管理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質管理体制が確立され、有効に機能している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料の整理がよい。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 社内の管理基準等が作成され管理している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他</div>						【該当】 <div><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d</div>	【該当】 <div><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員から文書による改善指示に従わなかった。 上記該当あれば・・・e</div>
				理由:							
				対象数		該当項目が80%以上……………a					
				該当数		該当項目が60%～80%未満…b					
				評価値		該当項目が60%未満……………c					
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。							

(検査員)

考査項目	細 別	判 定	評定方法	a	b	c	d	e		
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である		
3.出来形及び出来ばえ	I.出来形	評価	評定方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来高形理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <div>理由:</div>			【該当】 <input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記該当あれば・・・d		【該当】 <input type="checkbox"/> 出来形が不適切だったため、監督員が文書で補修指示を行った。 上記該当あれば・・・e	
				対象数		該当項目が80%以上……………a				
				該当数		該当項目が60%～80%未満…b				
				評価値		該当項目が60%未満……………c				
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。						

審査項目	工種	判定	評価方法	a	b	c	d	e			
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である			
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	建築工事 (新築)	評価	評価方法Ⅰ 「評価対象項目」 (躯体・仕上工事) 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 理由: <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 理由: <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 理由: <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 理由: <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">対象数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>該当数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価値</td> <td></td> </tr> </table> 該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%～80%未満…b 該当項目が60%未満……………c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。	対象数		該当数		評価値		【該当】 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記該当あれば…d	【該当】 <input type="checkbox"/> 品質が不適切だったため、監督員が文書で補修指示を行った。 上記該当あれば…e
	対象数										
該当数											
評価値											
建築工事 (改修)	判定	評価方法Ⅰ 「評価対象項目」 (躯体工事) 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 理由: <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 理由: <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 理由: <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 理由: <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">対象数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>該当数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価値</td> <td></td> </tr> </table> 該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%～80%未満…b 該当項目が60%未満……………c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。	対象数		該当数		評価値		【該当】 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記該当あれば…d	【該当】 <input type="checkbox"/> 品質が不適切だったため、監督員が文書で補修指示を行った。 上記該当あれば…e	
対象数											
該当数											
評価値											

なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。

審査項目	工種		評価方法	a	b	c	d
3.出来形及び出来ばえ Ⅲ.出来ばえ	建築工事 (新築)	判定	評価方法Ⅱ	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の4項目以上が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の2項目以上が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない場合	【該当】 <input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
		評価		【該当】 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上である <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で色調が均一で色むら等がない <input type="checkbox"/> 外構を含め全体的な美観が良好である			
	建築工事 (改修)	判定	評価方法Ⅱ	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の3項目以上が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の2項目以上が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない場合	【該当】 <input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
		評価		【該当】 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い <input type="checkbox"/> 既存部分や関連設備との調整がなされ全体に調和が良い仕上である <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好である			
	電気設備工事 ・ 通信設備工事	判定	評価方法Ⅱ	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の4項目以上が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の2項目以上が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない場合	【該当】 <input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
		評価		【該当】 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上である <input type="checkbox"/> 使用者に対する安全及び環境への配慮が適切である <input type="checkbox"/> 電気設備・通信設備として高い品質・性能が確保されている <input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である			
	機械設備工事 ・ 給油設備工事	判定	評価方法Ⅱ	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の4項目以上が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の2項目以上が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない場合	【該当】 <input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
		評価		【該当】 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ、全体に調和が良くとれた仕上がりである <input type="checkbox"/> 使用者に対する安全及び環境への配慮が適切である <input type="checkbox"/> 機械設備・給油設備として高い品質・性能が確保されている <input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である			

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(営繕系)

評定の具体的方法

評定方法Ⅰ(判定にチェックボックスがない場合)

【対象/該当】

対象の場合にチェックする→□/□←該当の場合にチェックする。

- ① 該当「評価対象項目」のうち、評価対象の項目は「対象」にチェックし、評価対象外の項目はチェックしない。(左側のチェックボックス)
- ② ①でチェックしたもののうち、該当する項目は「該当」にチェックする。(右側のチェックボックス)
- ③ 評価対象外の項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価している。
- ④ 評価値(%) = () 該当数 / () 対象評価項目数
- ⑤ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。
- ⑥ 判定は評価計算のボタンを押せば自動で行われる。

評定方法Ⅱ(判定にチェックボックスがある場合)

【該当】

□←該当の場合にチェックする

- ① 「評価対象項目」のうち、該当する項目は「該当」にチェックする。
- ② その項目の判定のチェックボックスにもチェックする。